

取付説明書



アルパイン 9型ナビゲーションユニット

車種	年式	型式
レガシィ アウトバック	H26/10～現在	BS9

平成29年7月現在のものです。7月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、車両部品の取り外し、キットの取付・配線位置の説明に限らせていただきます。各製品の取り扱いは、製品付属の取扱説明書をご確認ください。取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

※取り付け作業の前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。

1 目次

1. 目次	1
2. 必要工具	1
3. 構成部品	2
4. 接続図	3
5. 取付要領	4
1. 車両部品の取り外し	4
2. 取付概要図	4
3. フィルムアンテナの取り付け	5
4. 各ケーブルの接続	5
5. ナビゲーション本体の取り付け	6
6. 車両部品の復元/動作確認	7
6. 接続確認/システム設定	7

2 必要工具


プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、10mmレンチ、カッターナイフ、ニッパー、マスキングテープ、プライヤー、定規、保護手袋（軍手など）

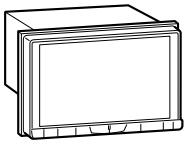



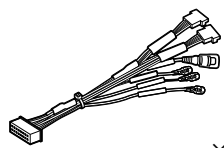

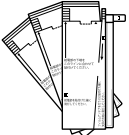
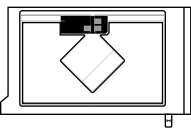
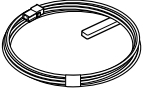
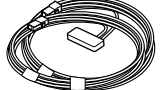
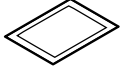

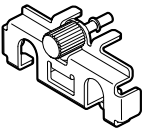
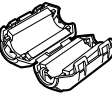
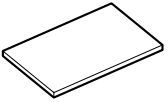
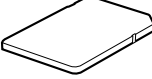

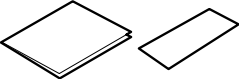
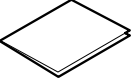

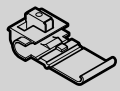
3

構成部品

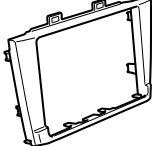
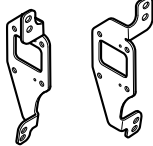

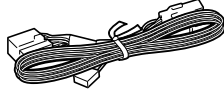

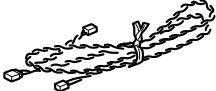
※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

■ナビゲーションユニット (X9Z)

 部の部品は使用しません。

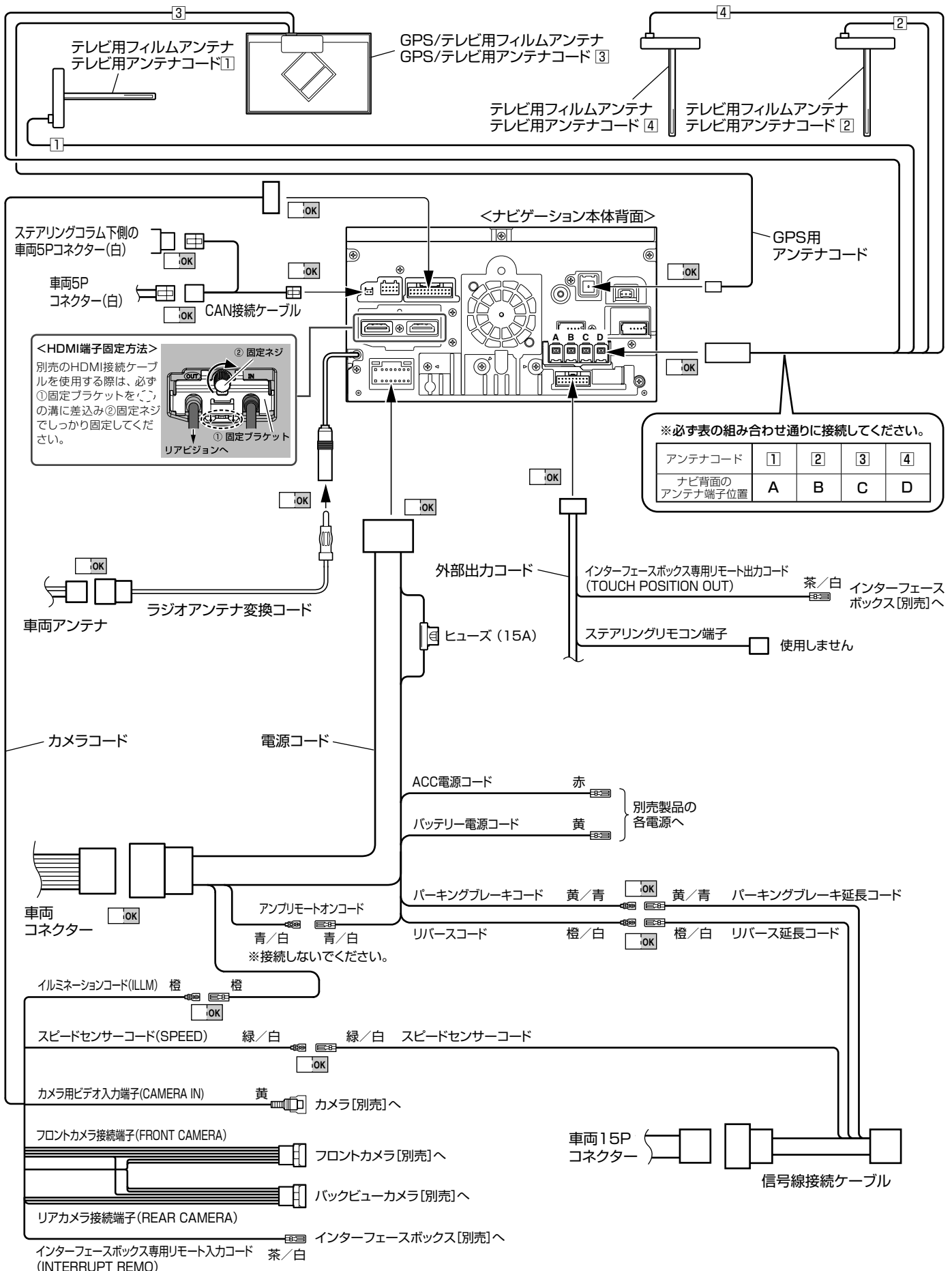
ナビゲーション本体  ×1	さらねじ (M5×8)  ×8	バインドねじ (M5×8)  ×8	スポンジ  ×1	カメラコード  ×1
外部出力コード  ×1	テレビ用フィルムアンテナ  ×1	GPS/テレビ用フィルムアンテナ  ×1	テレビ用アンテナコード(4m) (コード番号1 2 4)  ×3	GPS/テレビ用アンテナコード(4m) (コード番号3)  ×1
クリーナー  ×1	クランプ  ×6 必要に応じてご使用ください	HDMI固定ブラケット  ×1	フェライトコア  ×2	フェライトコア保護用スポンジ  ×1
SDカード (録音用)  ×1 本機に挿入済みです	B-CASカード  ×1	説明書、保証書  各×1	取付説明書一式  ×1	スピードセンサー延長コード  ×1
圧着コネクタ  ×1				

■取付キット

専用パネル  ×1	取付ブラケット (L・R)  各×1	電源コード  ×1	信号線接続ケーブル  ×1	ラジオアンテナ変換コード  ×1
CAN接続ケーブル  ×1				

■基本接続図

(誤接続を防ぐために、接続するごとに OK に ✓ 点をつけてください)



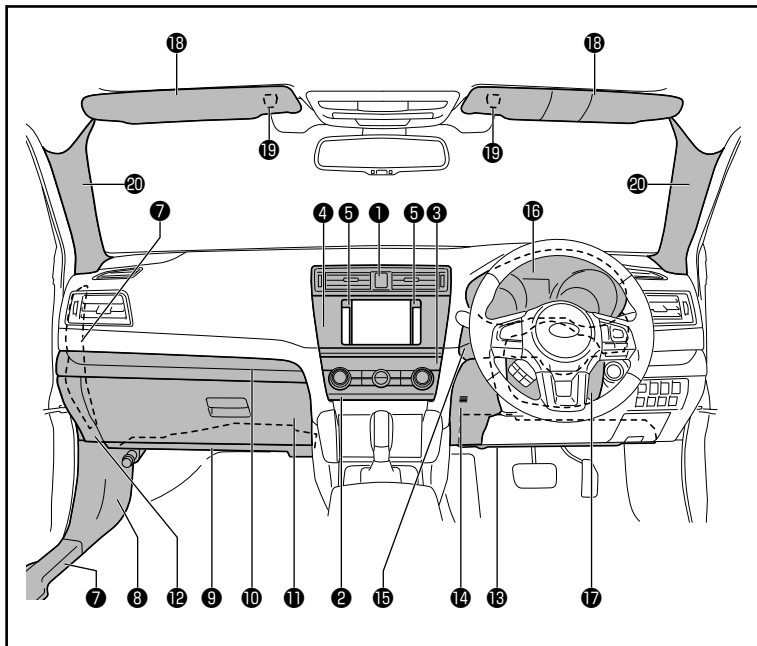
※配線の仕様は予告なく変更することがあります。

5

取付要領

※作業を始める前にバッテリーのマイナス側ケーブルを外してください。

1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

手順	部品名
①	エアコンダクト
②	エアコンスイッチカバー
③	エアコンスイッチ (ねじ 2 カ所)
④	オーディオパネル
⑤	オーディオブラケット L・R (ねじ 4 カ所)
⑥	インパネサイドカバー
⑦	フロントサイドステップカバー R
⑧	サイドキックカバー R (樹脂ナット 1 カ所)
⑨	インパネロアカバー
⑩	インパネアッパーカバー
⑪	グローブボックス
⑫	グローブボックスカバー (ねじ 4 カ所)
⑬	アンダーカバー
⑭	インパネコラムサイドカバー (ねじ 1 カ所)
⑮	メーターロアカバー
⑯	メーター (ボルト 2 カ所、ねじ 2 カ所)
⑰	コラムロアカバー (ねじ 2 カ所)
⑱	サンバイザー L・R (ねじ 4 カ所)
⑲	バイザーホルダー L・R
⑳	Aピラーカバー L・R

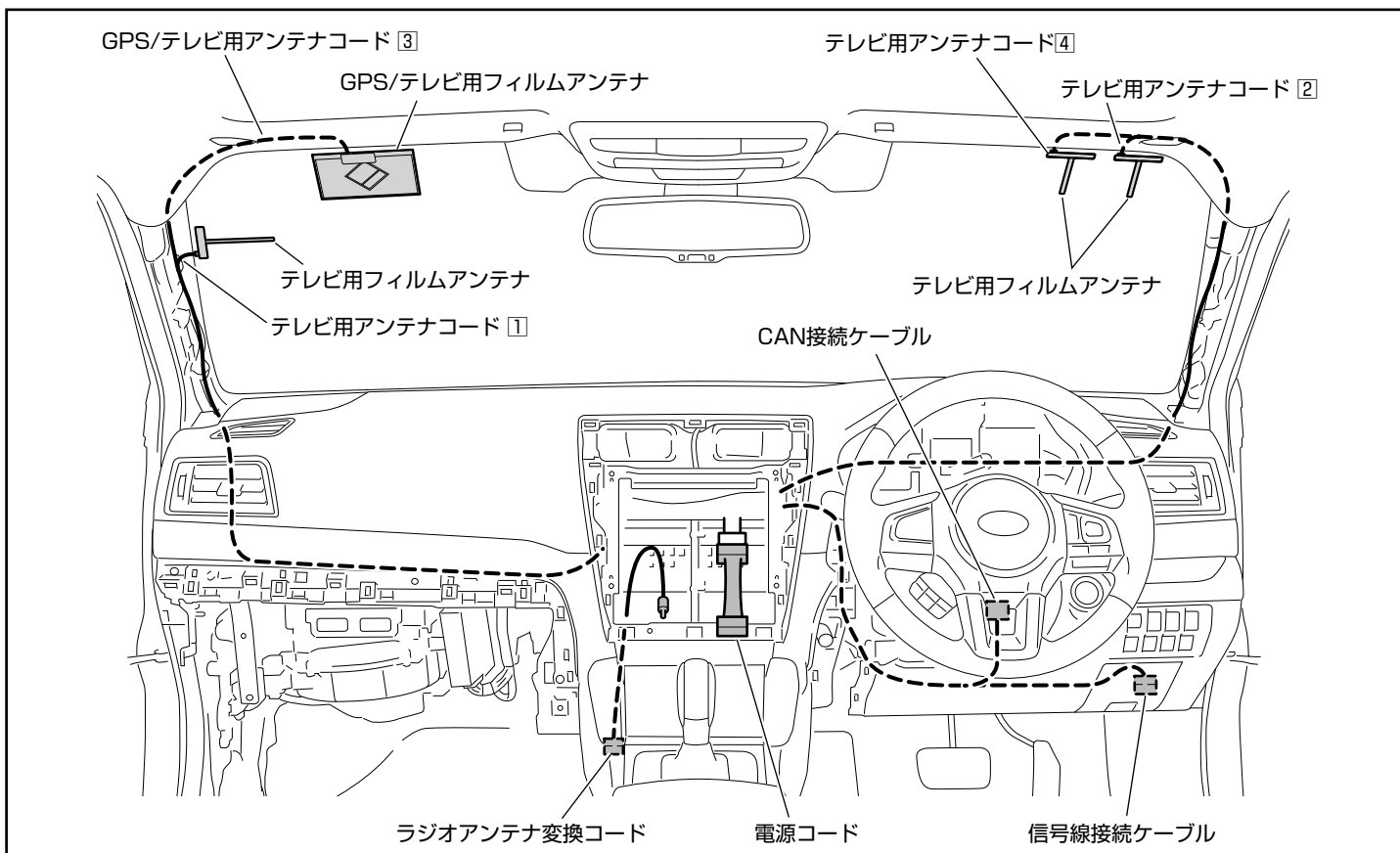


注意
 ●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
 ●ねじなどの紛失にご注意ください。



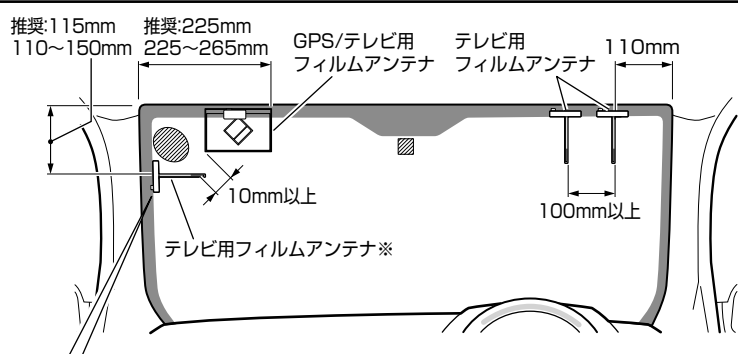
Memo
 各ガーニッシュ取り外しには、クリップは使用しません。

2. 取付概要図



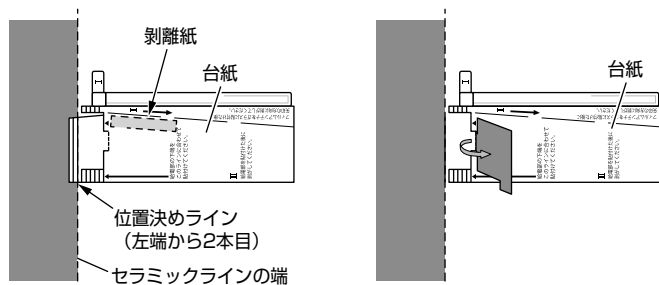
3. フィルムアンテナの取り付け

注意 取付方法の詳細については、ナビゲーションユニットの取付説明書もあわせて参照してください。



※左側面は貼付位置が異なりますので、以下の手順で貼り付けてください。

- 1) 台紙の文字面裏の剥離紙をはがし、位置決めラインとセラミックラインの端を合わせて仮止めします。
- 2) 台紙の左側を下図のように手前に折り曲げます。



以降の作業はナビゲーションユニットの取付説明書を参照してください。

■フィルムアンテナの取り付け

1. フィルムアンテナをフロントウィンドウの室内側に貼り付けます。

注意

- クリーナーを使用して貼付面の汚れ、油分、ゴミなどを完全に除去してから貼り付けてください。
- 図の斜線部分の定期点検ステッカー・検査標章部にはフィルムを貼り付けしないでください。
- フィルムアンテナは、必ず指定の場所に貼り付けてください。

2. 接続図を参照して各アンテナコードを取り付けます。

注意

地デジ受信性能をより向上させるために、必ず決められた位置に取り付けてください。

注意

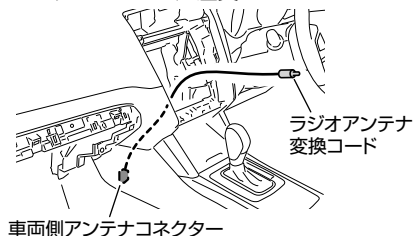
カーテンエアバッグに干渉しないように配線してください。

Memo

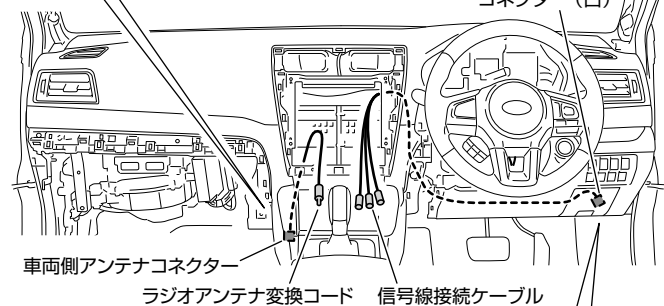
- 同じ位置に配線するユニットをすべて取り付けてから、配線を固定してください。
- アンテナの配線余長を束ねる場合は、ナビゲーション裏を避けて束ねてください。

4. 各ケーブルの接続

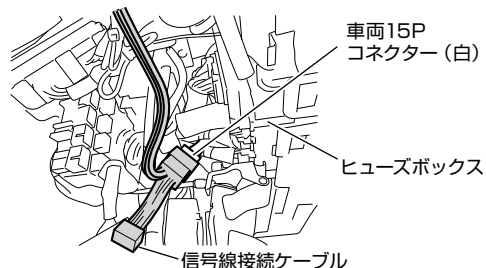
<センターコンソール左奥>



車両15Pコネクタ (白)



<運転席側ヒューズボックス裏側>

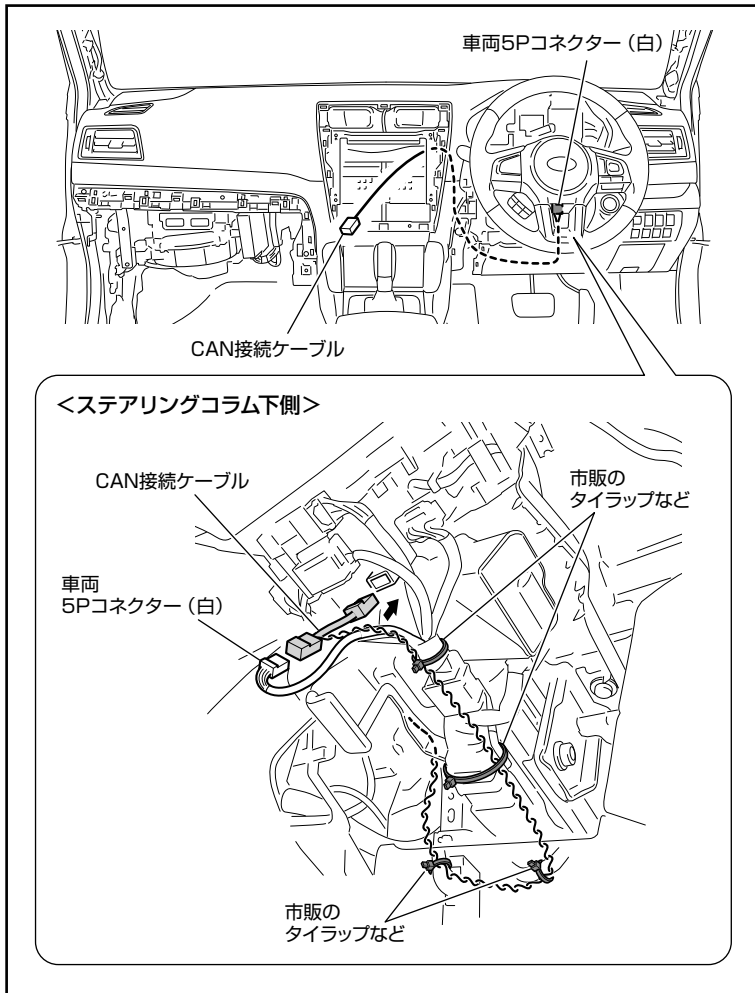


■信号線接続ケーブルの配線

1. 信号線接続ケーブルを運転席側ヒューズボックス裏側の車両15Pコネクタに接続し、オーディオ取付スペースまで配線します。
2. 信号線接続ケーブルを電源コードのパーキングブレーキコード、リバースコードに接続します。
3. 信号線接続ケーブルのスピードセンサーコードをカメラコードのスピードセンサーコードに接続します。

■電源コードの接続

1. ラジオアンテナ変換コードを車両側アンテナコネクタに接続します。
2. 接続図を参照し、電源コードをオーディオ取付スペースの20Pコネクタに接続します。



■CAN接続ケーブルの接続

(ステアリング連動バックビューカメラを使用する場合)

1. ステアリングコラム下の車両5Pコネクタ(白)を外します。
2. 車両5Pコネクタ(白)にCAN接続ケーブルを割り込み接続し、ステアリングコラム下の車両配線に沿わせて配線します。

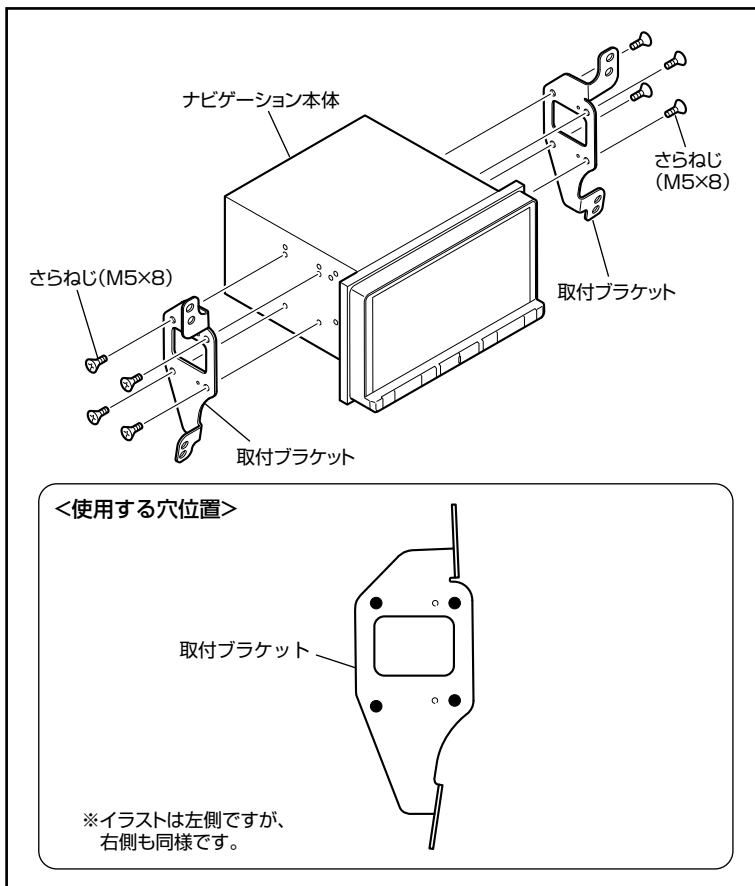
⚠ 注意

●本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがございます。間違えないように確実に取付けを行ってください。

●ケーブルの余長は束ねて車両ハーネスに固定してください。

3. CAN接続ケーブルをオーディオ取付部まで配線します。

5. ナビゲーション本体の取り付け

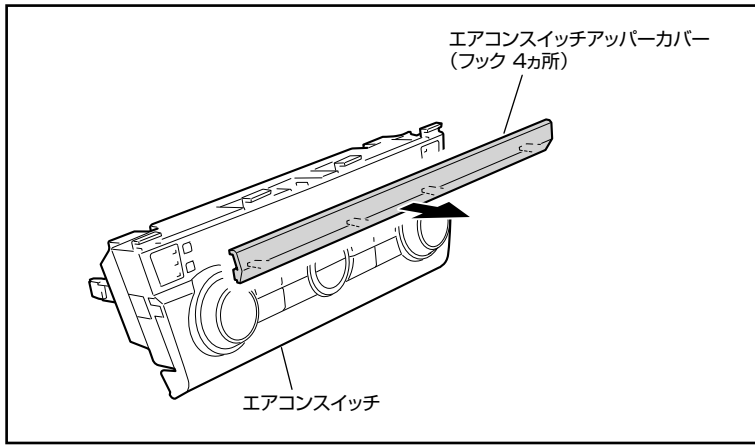


■ナビゲーション本体の取り付け

1. 取付ブラケットをナビゲーション本体に取り付けます。



ナビゲーション本体のねじ穴と取付ブラケットの穴が中心で合うように取り付けてください。



2. エアコンスイッチの上部から、エアコンスイッチアッパーカバーを取り外します。

⚠ 注意 取り外したエアコンスイッチアッパーカバーは再使用しません。

3. 接続図を参照して配線を接続します。

⚠ 注意 「バックグラウンドサーチ」機能が正常に働くように、ナビゲーションのアンテナ端子は必ず下記の組み合わせ通りに接続してください。

アンテナコード	①	②	③	④
ナビ背面のアンテナ端子位置	A	B	C	D

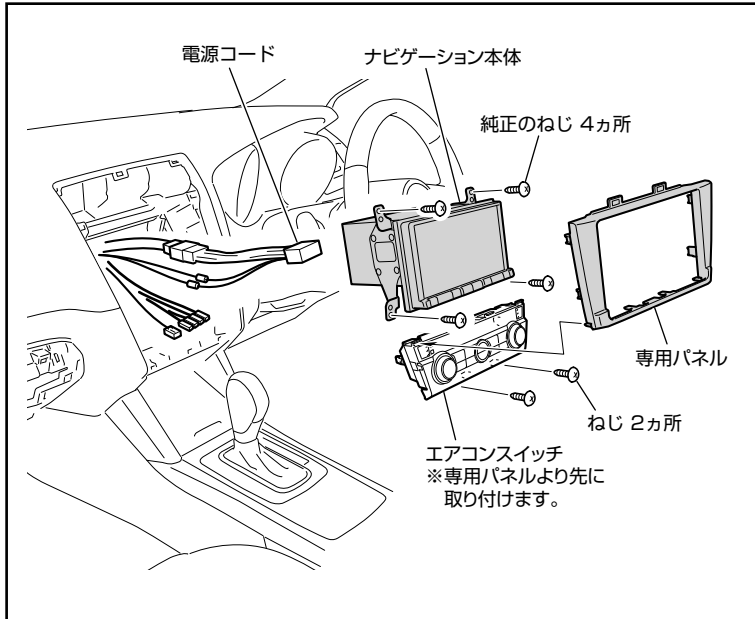
4. ナビゲーション本体をオーディオ取付スペースに取り付けます。

⚠ 注意 ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

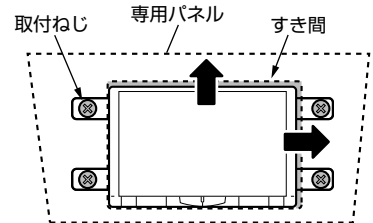
5. エアコンスイッチを先に取り付けてから、専用パネルを取り付けます。

Memo

- 本製品は、取付け時の誤差を解消するため、ブラケット固定位置を調整可能に設計されています。
- 取付け後、専用パネルとナビゲーション本体の位置が合っていない場合は、以下の手順で位置合わせを行ってください。



1. すき間の量を確認し、専用パネルを外します。
2. 取付ねじをゆるめてナビゲーション本体の位置を調整します。



6. 車両部品の復元/動作確認

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

⚠ 注意 ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

■動作確認

1. 電源が入ることを確認します。

⚠ 注意 バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが0時の位置に合っていることを必ずご確認ください。

2. 「[6] 接続確認/システム設定」を参照し、接続状況を確認します。

6

接続確認/システム設定

■車種専用チューニングを行います

本製品には下記の車種専用チューニングデータを格納しております。

【格納車種】

・レガシィ OUTBACK (初期設定)


・レガシィ OUTBACK Limited

【初期設定時の各設定項目】

リアカメラ接続	サブウーファー	ステアリングリモコン
HCE-C1000D	なし	設定しない

【ご注意】

- 以下の場合のみ車種専用チューニングが必要となります。以下手順にて操作してください。
- ・初期設定の車種 / グレード以外に変更する場合。
 - ・リアビジョンやカメラなどの別売オプション製品を組み合わせる場合。

 <p>Memo</p>	<p>HCE-C2000RDシリーズ(マルチビューリアカメラ)については、ナビゲーションと接続時のみ接続設定できる仕様となっているため、車両へのお取付け後に必ず接続設定を行ってください。</p> <p>※設定画面でHCE-C2000RDシリーズが表示されない場合は、カメラが正常に接続されているか確認してください。</p>
--	---

【操作手順】

製品起動時に「ようこそ」画面が表示された場合は **はじめる** にタッチしてください。(車種専用チューニング画面へ移行します)
 「ようこそ」画面が表示されない場合は以下手順で設定を行ってください。



1. (メニュー)スイッチ ▶ **設定** ▶ **車種専用チューニング** ▶ **車種選択** ▶ **リストから選択**
2. メーカーを選択 ▶ **決定** ▶ 車種を選択 ▶ **決定**
3. 接続機器の設定 ▶ **決定**
 - ・リアカメラ接続 : カメラの製品名、または **カメラあり** **カメラなし**
 - ・サブウーファー : **あり** または **なし**
 - ・ステアリングリモコン : **設定しない**
4. 設定内容を確認 ▶ **決定** ▶ メッセージを確認 ▶ **はい**
5. 再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定終了です。

■接続確認を行います

取り付けが終わったら、配線が正しく接続されたか確認をしてください。
 本体の電源を入れて、GPS アンテナ、電源コード、周辺機器の接続状況を画面表示で確認することができます。
 また、本機の動きがおかしいときにも見てください。接続しているのに、「未接続」と表示されたらコード類を確認しましょう。

- 1 (メニュー)スイッチを押します。
 設定・情報画面が表示されます。

- 2 **情報/更新** にタッチします。




- 3 **車両情報** タブにタッチし、**車両情報** にタッチします。



車両情報画面が表示されます。

標準装備		オプション	
GPSアンテナ	接続	ETCユニット	未接続
パーキング	ON	ETC/ETC2.0ユニット	接続
イルミネーション	OFF	光ビーコンアンテナ	接続
車速パルス	OFF	TOPVIEWカメラ	接続
バック番号	OFF	リアカメラ	接続
学習結果		フロントカメラ	未接続
距離補正学習	0%		
ヨーレート学習	100%		

・車速パルスは、停車時等車速が入っていない時はOFFと表示されます。

 <p>Memo</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●リアカメラの接続状態は、バックカメラを接続した場合「未接続」と表示されますが、カメラ画面が表示されていれば問題はありません。 ●車速パルスは、停車時など車速が入っていない時はOFFと表示されます。
--	--